

## 事業報告

### 指導者養成事業

#### 「ボランティアセミナー」



【日 程】令和3年5月8日(土)～9日(日)

【参加者】高校生19名 大学生16名

社会人 2名 計37名

【場 所】国立磐梯青少年交流の家



#### ○事業趣旨

「ボランティア養成共通カリキュラム」に準拠したプログラムを実施することにより、教育事業や研修支援等の運営協力・指導補助などを担うことのできるボランティアを育成する。

#### ○参加者内訳

| 対象  | 男 | 女  | 計  |
|-----|---|----|----|
| 高校生 | 1 | 18 | 19 |
| 大学生 | 6 | 10 | 16 |
| 社会人 | 1 | 1  | 2  |
| 合計  | 8 | 29 | 37 |

#### ○活動日程

|         | 6     | 7   | 8  | 9         | 10   | 11 | 12              | 13      | 14          | 15            | 16          | 17             | 18   | 19   | 20 | 21     | 22 |    |
|---------|-------|-----|----|-----------|------|----|-----------------|---------|-------------|---------------|-------------|----------------|------|------|----|--------|----|----|
| 5/8 (土) |       |     |    |           |      | 受付 | 開会式             | アイスブレイク | 荷物移動 昼食     | 青少年教育について知ろう! | 休憩          | 青少年施設ってどんなところ? | 安全管理 | 野外炊飯 | 休憩 | ナイトハイク | 入浴 | 就寝 |
| 5/9 (日) | 起床 清掃 | つどい | 朝食 | 荷物移動 部屋点検 | 安全管理 | 休憩 | 法人ボランティアの制度について | 昼食      | 磐梯のボランティア活動 | 休憩            | ボランティア活動の意義 | 閉会式            |      |      |    |        |    |    |
|         |       |     |    |           |      |    |                 |         |             |               |             |                |      |      |    |        |    |    |

□…講義 □…演習 □…説明

#### ○研修トピックス

##### 「青少年教育について知ろう！」

青少年教育や体験活動についての定義や目的、その教育効果について、講義を行った。学校教育と社会教育の違いや、体験活動の意義などについてを、参加者自身の体験活動の経験をもとに考え、理解を深めた。

##### 「安全管理・野外炊飯」

野外活動をする上での安全管理について学んだ後に、ダッジオーブンを使用して、無水カレー作りを行った。ボランティアとして子供たちと安全に野外炊飯をするためにはどのような視点が必要かを意識しながら、参加者同士協力してカレーを作る姿が見られた。

##### 「ナイトハイク」

フリーランスの菅原遊氏を講師に迎え、ナイトハイクを行った。暗い森の中で、嗅覚や触覚、聴覚を研ぎ澄ます活動や、動物の痕跡を見つける活動を通して、多くの自然に触れ、参加者からは「新しい発見がたくさんあった」「普段聞かない音がたくさんあった」などの声があがった。

##### 「磐梯のボランティア活動」

昨年度以前より当施設でボランティア活動を行っている法人ボランティア3名から、ボランティア活動を始めたきっかけや活動を通して学んだことなどの具体的な体験談を話していただき、参加者はボランティア活動についてのイメージをもつことができた。



#### ○成果と課題

<成果>

- 先輩ボランティアから、ボランティア活動についての体験談や活動を通して学んだことを聞き、参加者はボランティア活動について具体的なイメージをもち、今後のボランティア活動参加への意欲を高めることができた。
- 日本赤十字社福島県支部青少年赤十字(JRC)に協力いただき、福島県内の高等学校に広報を行った結果、過去の参加実績がない高等学校より18名の参加があり、法人ボランティア登録者の新規開拓につながった。

<課題>

- 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加者は福島県内からの参加のみとなった。来年度は、例年参加していた県外の大学への広報を重点的に行い、今年度以上に法人ボランティアの登録者数拡大に努める。